

グランプリ

大塚製薬株式会社 ポカリスエット 「青が舞う」篇

この度は、第53回フジサンケイグループ広告大賞におきまして栄えある賞をいただき、誠にありがとうございます。関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

私たち大塚製薬は、人間の心と身体、それを取り巻く健康課題と真摯に向き合い、人々の健康と社会に貢献し続ける事を目指し、日々励んでおります。

この度、賞をいただいたポカリスエットは、人間の身体にとことん向き合い開発された製品であり、水分という生命維持に欠かすことができないものを起源としております。「水より人の身体に近い水」というその製品機能は発売以来変わりませんが、一方で広告分野においては、時代性と掛け合わせたコミュニケーションを行ってまいりました。

2020年以降、著しい外部環境の変化により、多くの人が自身の健康や生き方について改めて考えざるを得ない状況となりました。それらを経て、2023年の春からスタートを切るブランドコミュニケーションはどうあるべきか考えた時、今一度、人間が自分たちの生命力を信じて、一步を踏み出してみようと思う気持ちに寄り添いたい、という結論に至りました。

「生きている味がする。」というコピーは、人間の傍らで、その生命力を引き出せる存在としてポカリスエットが在りたい、という思いを込めております。

CM制作フェスに参加してくださった学生の皆さまや、ご自身が思う“ポカリな青春”に声を寄せてくださった方々など、一緒に広告を作ってくくださった皆さまの「生命力」とその輝きが、様々なメディアを通し多くの生活者の方々に伝わり、このような名誉な賞をいただくことができました。心より御礼申し上げます。

末筆ではございますが、フジサンケイグループ広告大賞の益々の発展を祈念いたします。

大塚製薬株式会社
代表取締役社長

井上 眞



メディアミックス部門グランプリ

大塚製薬株式会社 ポカリスエット 「青が舞う」篇

TV

「青が舞う」篇



「青が舞う」夏篇



フジテレビ・関西テレビ 60秒×2、30秒×2、15秒×4

M: ♪～「青が舞う」

夢が僕らを
追いかけるように
時が僕らを
追いかけるように
走れ走れ
走り続けよう
はじまりの歌が聴こえてくる
雨が降っても
空に歌おう
明日は眩しい晴れ模様
光の中へ

夢が僕らを
追いかけるように
時が僕らを
追いかけるように
走れ走れ
走り続けよう
はじまりの声が響いている
夢が僕らを
追いかけるように
時が僕らを
追いかけるように

ロゴ: ION SUPPLY DRINK POCARI SWEAT

走れ走れ

T: 生きている味がする。

ポカリCM
制作フェス!

2023.06.10-11

ポカリCM
1000人で作った
ポカリな青春

大人のみなさんへ。
私はひねくれものなので、今まで夢に疑心暗鬼だったと思います。
概念としては素敵ですが、「夢」というだけに現実味の無いものに思えていました。
大人は夢をみるというけれど、自分で叶えるのは大変です。
夢なんて立てただけ無駄だというのが私の考えでした。
第一、大人は夢を叶えられてきたんですか?とと思ってきました。
コロナで今までの普通ですら夢になってしまったのに、大人はのうのうとリモートワークして、
学校にいけないことすら、夢で終わっちゃうじゃないか!と、
大人が言う夢なんてますます信用ならないと思っていました。
そんな中、このCMで、夢って叶うんだ!!と大きく実感し、驚きました。
信用しなかった大人たちが私たちの夢を叶えるために、
私たちだけでは到底扱えない映像の力も使って、手をさしのべてくれたことが嬉しかったし、
感動したし、今までの考えを改めるきっかけになりました。
ほんとに夢って叶えてもらえるものなんですね…。
誰かの夢を叶えられるような人間になる、というのが、私の夢になりました。

ポカリCM制作フェス!参加 千葉県15歳

生きている味がする。

ION SUPPLY DRINK
**POCARI
SWEAT**



ポカリCM
制作フェス!

2023.06.10-11

ポカリCM
1000人で作った
ポカリな青春

寝ても醒めても憶れ続けていた事を今日私は
出来ました。
誰も青春を諦めなくていいのだと思いました。
喜ぶ私を見て母は泣いてくれました。

ポカリCM制作フェス!参加 埼玉県17歳



ポカリCM
制作フェス!

2023.06.10-11

ポカリCM
1000人で作った
ポカリな青春

私は大声を出すのがあまり得意ではないし、走るのも
苦手だし、合唱も人並み程度にしか歌ったことがな
かったけれど、この一日で全力でやることの楽しさを
体感しました。
全力を出すとき、心臓がドキドキして、自分はなんでも
出来る!って思えるんです。みんなで「青春を謳う」を合
唱したとき、体育館に響き渡るハーモニーに心が育れ
ました。みんなが楽しく歌っている中、私は1人感動し
て涙ぐみながら歌っていました。

ポカリCM制作フェス!参加 東京都17歳



ポカリCM
制作フェス!

2023.06.10-11

ポカリCM
1000人で作った
ポカリな青春

コロナの脅威も過ぎ、大規模なイベントなどに限らず、消費生活は
ますます身近なものになってきました。中でも、身近な存在である「青春」は、
人々の心に残るものであり、誰もが夢見るべきものだと思います。
このCMで、青春を謳うという行為が、人々の心に残るものであり、
誰もが夢見るべきものだと思います。
このCMで、青春を謳うという行為が、人々の心に残るものであり、
誰もが夢見るべきものだと思います。
このCMで、青春を謳うという行為が、人々の心に残るものであり、
誰もが夢見るべきものだと思います。

ポカリCM制作フェス!参加 東京都15歳



ポカリCM
制作フェス!

2023.06.10-11

ポカリCM
1000人で作った
ポカリな青春

普段ならあれダメこれダメと言われて辟屈に感じていた
事も、全て肯定してもらえた気がすごく、嬉しかった
です。
夢のような1日でしたが、夢とは違ってフェスが終わって
もちゃんと実感があって、思い出として、形として私の中
にしっかりと残っています。
それはきっと今日、出会えた仲間のおかげだと思います。

ポカリCM制作フェス!参加 兵庫県16歳



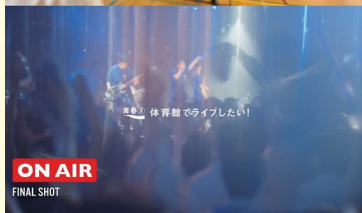
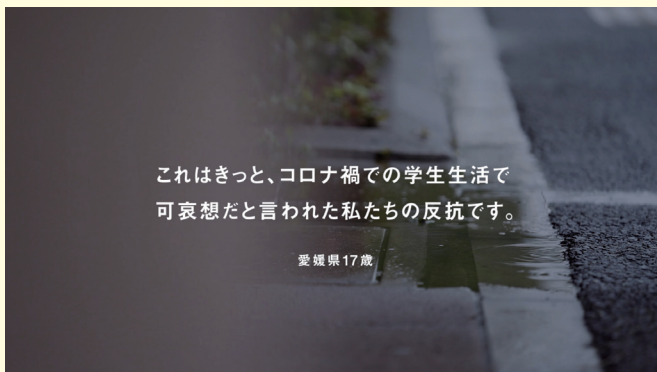
生きている味がする。

ION SUPPLY DRINK

POCARI
SWEAT

 Otsuka 大塚製薬 ポカリスエット ブランドサイト <https://pocarisweet.jp/>

nicola 1頁



YouTube・ABEMA・TikTok・Instagram・X

制作者のこぼれ



株式会社なかよしデザイン
クリエイティブ・ディレクター
&アートディレクター
&プランナー

正親 篤

毎日いろんなことが起こります。大変なことも楽しいことも。つらかったことをずっと覚えていても疲れ果ててしまうので、人はどんどん忘れていくように出来ているのかもしれませんが。それはとても前向きな能力だとも思うのだけど、大人の世界に巻き込まれた青春の人たちにはやりきれない気持ちがあったらと思うと思います。コロナが猛威を振るい始めた2020年春、ボカリスエットは若者と共にリモート撮影によるCMを作りました。そして2023年、コロナ後の新たな時代のファンファーレを共に鳴らそうと今回の一連の広告は作られました。制作においてはブランドとして強く何かを主張するのではなく、まずは声を聞く。その上で前向きな明るいメッセージを一緒になって発信できた方がいいなと思っていました。忘れないでいる、そんなこともまた大切なのだと思います。

使用媒体 ● フジテレビ・関西テレビ 「青が舞う」篇

企画制作＝株式会社電通・株式会社古川裕也事務所・株式会社なかよしデザイン・(つづく)・SPOON/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター＝古川裕也(株式会社古川裕也事務所)/クリエイティブ・ディレクター&コピーライター＝磯島拓矢(株式会社電通)/クリエイティブ・ディレクター&アートディレクター&プランナー＝正親篤(株式会社なかよしデザイン)/プランナー＝保持壮太郎((つづく))/コピーライター＝藤曲旦子(株式会社ドリル)/クリエイティブ・プロデューサー＝豊岡将和(株式会社電通クリエイティブフォース)/PRプランナー＝森野亮・鶴岡大和・横川愛未(株式会社電通PRコンサルティング)/デジタル・プランナー＝伊藤大悟・高橋稜太・井口萌香・佐藤孝平(株式会社D2CR)/ビジネスプロデューサー＝村上大介・福地秀基・小杉和香・清水徹也(株式会社電通)/エグゼクティブ・プロデューサー＝大桑仁(SPOON)/プロデューサー＝佐野大・小林祐介(SPOON)/プロダクションマネージャー＝増田幹・服部亜海・佐藤秋香・掛井南美(SPOON)/海外プロデューサー＝Jeremy Brown(Red sneakers)/海外プロダクションマネージャー＝李桃/演出＝田中嗣久/助監督＝千代谷健史(国内)/KENJI ARAKI(海外)/撮影＝瀧本幹也/照明＝藤井稔恭/特機＝月村恒宣/ドローン＝請川博一・田中道人/DIT＝木村圭/美術＝鍵山清志/操演＝島尻忠次/アクションコーディネーター＝横山誠/シズル＝秋山友世/ロケーションコーディネーター＝高橋亨/スタイリスト＝Remi Takenouchi/ヘアメイク＝古久保英人/振付＝志村知晴/キャスティング＝増田恵子・パスカル ジャン(ギャンビット)・元川益暢・福田エミ・秋山和彦(ラパロ)・永原恵太(イー・スピリット)/タレント＝池端杏慈・椿/オフラインエディター＝今村徳孝/オンラインエディター＝水野正毅(khaki.inc)/オンライン応援＝金園智子(IMAGICA Lab.)/カラリスト＝高橋直孝(Lespace Vision)/CGプロデューサー＝内藤順一(Omnibus Japan)/CGディレクター＝河村有恒(Omnibus Japan)/ミキサー＝清水天務仁/音楽制作会社＝株式会社愛印/音楽制作プロデューサー＝山田勝也(株式会社愛印)/使用楽曲＝曲名：青が舞う・作曲、作詞：飛内将大

使用媒体 ● フジテレビ・関西テレビ 「青が舞う」夏篇

企画制作＝株式会社電通・株式会社古川裕也事務所・株式会社なかよしデザイン・(つづく)・SPOON/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター＝古川裕也(株式会社古川裕也事務所)/クリエイティブ・ディレクター&コピーライター＝磯島拓矢(株式会社電通)/クリエイティブ・ディレクター&アートディレクター&プランナー＝正親篤(株式会社なかよしデザイン)/プランナー＝保持壮太郎((つづく))/コピーライター＝藤曲旦子(株式会社ドリル)/クリエイティブ・プロデューサー＝豊岡将和・堀内里菜・尾形萌衣(株式会社電通クリエイティブフォース)/PRプランナー＝下山亮一・古賀哲夫・鶴岡大和・金山泰我(株式会社電通PRコンサルティング)/デジタル・プランナー＝伊藤大悟・高橋稜太・井口萌香・佐藤孝平(株式会社D2CR)/ビジネスプロデューサー＝村上大介・福地秀基・小杉和香・清水徹也(株式会社電通)/プロデューサー＝佐野大・小林祐介(SPOON)/プロダクションマネージャー＝佐藤秋香・山下真太郎・服部亜海(SPOON)/演出＝田中嗣久/助監督＝千代谷健史/助監督応援＝北村隆浩・八木孝彰・江田剛士・飯田聡一郎/撮影＝瀧本幹也/照明＝藤井稔恭/特機＝月村恒宣/ステディ＝岩田拓磨/ドローン＝磯国敏/マイクロドローン＝岡聖章/DIT＝木村圭/美術＝鍵山清志/操演＝島尻忠次/シズル＝秋山友世/ロケーションコーディネーター＝高橋亨/スタイリスト＝Remi Takenouchi/ヘアメイク＝古久保英人/振付＝志村知晴/歌唱指導＝安倉さやか/キャスティング＝増田恵子・パスカル ジャン(ギャンビット)/オフラインエディター＝今村徳孝/オンラインエディター＝水野正毅(khaki.inc)/オンライン応援＝金園智子(IMAGICA Lab.)/カラリスト＝高橋直孝(Lespace Vision)/CGプロデューサー＝内藤順一(Omnibus Japan)/CGディレクター＝河村有恒(Omnibus Japan)/ミキサー＝清水天務仁/音楽制作会社＝株式会社愛印/音楽制作プロデューサー＝山田勝也(株式会社愛印)/使用楽曲＝曲名：青が舞う・作曲、作詞：飛内将大

使用媒体 ● 日本経済新聞 「生きている味がする。」

企画制作＝株式会社電通・株式会社古川裕也事務所・株式会社なかよしデザイン・(つづく)・SPOON/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター＝古川裕也(株式会社古川裕也事務所)/クリエイティブ・ディレクター&コピーライター＝磯島拓矢(株式会社電通)/クリエイティブ・ディレクター&アートディレクター&プランナー＝正親篤(株式会社なかよしデザイン)/プランナー＝保持壮太郎((つづく))/コピーライター＝藤曲旦子(株式会社ドリル)/クリエイティブ・プロデューサー＝豊岡将和・堀内里菜・尾形萌衣(株式会社電通クリエイティブフォース)/カメラマン＝若木信吾(ヤングトゥリー)/PRカメラマン＝吉村美咲・中島愛梨/PRカメラマンサポート＝溝口裕也/レタッチャー＝津金卓也(newgold)/プロデューサー＝池田了(P.I.C.S.)/アシスタントプロデューサー＝永井聖香(P.I.C.S.)

使用媒体 ● nicola 「生きている味がする。」

企画制作＝株式会社電通・株式会社古川裕也事務所・株式会社なかよしデザイン・SPOON/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター＝古川裕也(株式会社古川裕也事務所)/クリエイティブ・ディレクター&コピーライター＝磯島拓矢(株式会社電通)/クリエイティブ・ディレクター&アートディレクター&プランナー＝正親篤(株式会社なかよしデザイン)/コピーライター＝藤曲旦子(株式会社ドリル)/クリエイティブ・プロデューサー＝豊岡将和(株式会社電通クリエイティブフォース)/エグゼクティブ・プロデューサー＝大桑仁(SPOON)/グラフィックコーディネーター＝池田了(P.I.C.S.)/グラフィックカメラマン＝瀧本幹也/グラフィックレタッチ＝栗山和弥(クリチャー)/グラフィックデザイン＝小鯛太郎(株式会社ジェ・シー・スパーク)

使用媒体 ● YouTube・ABEMA・TikTok・Instagram・X POCARI SWEAT 2023 Documentary 「生きている味がする。」

企画制作＝株式会社電通・株式会社古川裕也事務所・株式会社なかよしデザイン・(つづく)・SPOON/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター＝古川裕也(株式会社古川裕也事務所)/クリエイティブ・ディレクター&コピーライター＝磯島拓矢(株式会社電通)/クリエイティブ・ディレクター&アートディレクター&プランナー＝正親篤(株式会社なかよしデザイン)/プランナー＝保持壮太郎((つづく))/コピーライター＝藤曲旦子(株式会社ドリル)/クリエイティブ・プロデューサー＝豊岡将和・堀内里菜・尾形萌衣(株式会社電通クリエイティブフォース)/演出＝岩下力/撮影＝山田尚弥(360inc.)/撮影応援＝山田英司・篠原裕弥・佐々木勇人・松崎大/オフラインエディター＝岩下力・平賀彩/オンラインエディター＝宮本武瑠(マックレイ)/カラリスト＝田中基(Lespace Vision)/ミキサー＝高橋健(High Bridge Sound)/音楽＝haruka nakamura/プロダクションマネージャー＝谷口晴花・弓削杏佳(SPOON)